

小田原の未来をつくる会 第2回全体会議



2019/8/4

知ってますか？

- ・何故、今ただ一生懸命やっていれば良い時代ではなくなったのでしょうか？
- ・何故、変わらなければいけないのでしょうか？
昨年日本における人口減少は、何人が知っていますか？

A.

40万人（その前の年は、30万人）

このままで、10年続くとどうなりますか？

500万人以上なくなります。

これは横浜市と川崎市の合わせて人口がなくなります。

大変なことです。

2019/8/4

知ってますか？

- ・政府の方針
全地域で、最低賃金1000円を目指す。
2023年まで、3%の賃金アップが見込まれています。
今からどれくらい上昇しますか？

2019/8/4

知ってますか？

A.

2019年	$990円 \times 1.03 = 1,019円$	プラス消費税2%アップ
2020年	$1,019円 \times 1.03 = 1,049円$	プラス消費税2%アップ
2021年	$1,049円 \times 1.03 = 1,080円$	プラス消費税2%アップ
2022年	$1,080円 \times 1.03 = 1,112円$	プラス消費税2%アップ
2023年	$1,112円 \times 1.03 = 1,145円$	プラス消費税2%アップ

*その他にも、働き方改革による原価アップは、約 2 % です。

2019/8/4

知ってますか？

A.

何もしなかったらどうなりますか？

今を100とすると

$$1\text{年目} : 100 \times 0.93 = 93$$

$$2\text{年目} : 93 \times 0.93 = 86.5$$

$$3\text{年目} : 86.5 \times 0.93 = 80.4$$

$$4\text{年目} : 80.4 \times 0.93 = 74.8$$

$$5\text{年目} : 74.8 \times 0.93 = 69.6 \quad \text{となります。}$$

皆さん、5年後給料を30%下がって良いですか？

2019/8/4

知ってますか？

・日本に今、法人はいくつあると
思いますか？

A.

会社 : 264.0 万社

法人全体 : 275.7 万社 (国税庁統計)

2019/8/4

知っていますか？

- ・ そのうち上場会社は、何社あると思いますか？

A.

東証1部	2,191社
東証2部	546社
マザーズ・ジャスダック	1,073社
	計 3,810社
全国	合計 3,928社 (全法人の 0.15%)

2019/8/4

知っていますか？

- ・ 毎年どのぐらいの会社が倒産すると思いますか？

A.

昨年度	: 8,405社
平均	: 9,729社 (2012~2017)
※最悪な年	1998年~2002年
	約18,000~20,000社 (東京商工リサーチ)

2019/8/4

知ってますか？

- ・ 毎年どのぐらいの会社が起業すると思いますか？

A.

昨年度 : 約131,981社

※5年前 約89,600社

※2010年以降8年連続で前年を上回る

2019/8/4

知ってますか？

- ・ 会社の平均寿命は知っていますか？

A.

23.5年 (東京商エリサーチ)

※よって、転職ゼロだと生涯賃金は高くなる

定年までただいよと思うと転職せざるを得ない

2019/8/4

知ってますか？

・少子化の実態を知っていますか？

A.

2016年の出生数 : 97.0万人

2017年の出生数 : 94.8万人

最大のピークの出生数 : 269万人 (1949年)

※第一次ベビーブーム (1947年～1949年)

第二のピークの出生数 : 209万人 (1973年)

2019/8/4

知ってますか？

・ベトナム及びタイの大卒の初任給はいくらだと思えますか？

A.

ベトナム : 10,000円～20,000円

タイ : 30,000円～50,000円

2019/8/4

知ってますか？

- ・日本で1番高い山は？富士山ですが、2番目に高い山は何ですか？？

A.

1位 富士山 (3,776m)

2位 北岳 (3,193m)

2019/8/4

知ってますか？

- ・世界で1番高い山は？エベレストですが、2番目に高い山は何ですか？？

A.

1位 エベレスト (8,848m)

2位 K2 (8,611m)

2019/8/4

1番が大事！

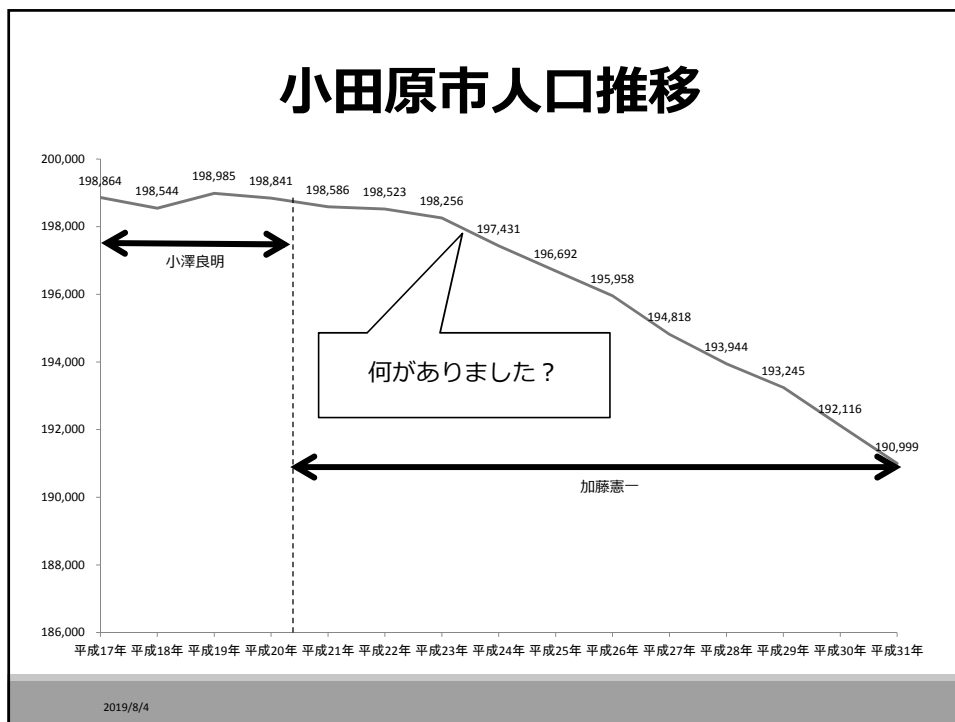
**何でも一番をめざす
または
オンリーワンをめざせ！**

2019/8/4

では、次に

**小田原の状態を
見てみましょう！**

2019/8/4



人口減少について

	15年前	10年前	5年前	昨年	5年後 (推定5年平均値)	10年後 (推定5年平均値)	15年後 (推定5年平均値)	20年後 (推定5年平均値)
	2005年	2009年	2014年	2018年	2024年	2029年	2034年	2039年
出生	1589	1538	1369	1181	1291.6	1291.6	1291.6	1291.6
死去	1797	2080	2080	2150	2104	2104	2104	2104
転入	6963	6965	6195	6953	6649	6649	6649	6649
転出	7318	6816	6624	7101	6828.4	6828.4	6828.4	6828.4
自然増減	-208	-542	-711	-969	-812.4	-812.4	-812.4	-812.4
社会増減	-355	149	-429	-148	-179.4	-179.4	-179.4	-179.4
人口増減	-563	-393	-1140	-1117	-991.8	-991.8	-991.8	-991.8
人口	198741	197680	195115	190156	185197	180238	175279	170320

2019/8/4

小田原市の財政について

◆歳入歳出差引額

現時点の見込みとして、平成31年度以降は大規模事業の整備進捗により歳入・歳出ともに規模が減少すると想定するが、歳入の減少額に対し、歳出の減少額が大きくないため、徐々に単年度の歳入歳出差引額が減少し、平成34年度には収支不足に陥る結果となっている。

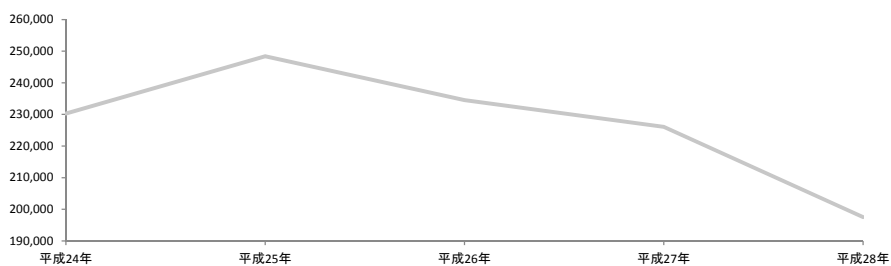
(単位 百万円)

年度	28	29	30	31	32	33	34
歳入	69,351	69,430	71,846	68,451	66,247	65,362	64,152
前年度増減		0.1%	3.5%	-4.7%	-3.2%	-1.3%	-1.9%
歳出	65,840	65,777	68,585	65,876	64,543	65,083	65,606
前年度増減		-0.1%	4.3%	-3.9%	-2.0%	0.8%	0.8%
歳入歳出差引額	3,511	3,653	3,261	2,575	1,704	279	-1,454

2019/8/4

小田原市観光客数

延べ宿泊客数



年次・月次	延べ観光客数	延べ宿泊客数	日帰り客数
平成24年	4,370,296	230,289	4,140,007
平成25年	4,649,971	248,376	4,401,595
平成26年	4,514,182	234,505	4,279,677
平成27年	4,547,733	226,050	4,311,763
平成28年	5,943,335	197,529	5,745,806

2019/8/4

終了

**ご清聴
ありがとうございました。**